

# 2021/4~2021/6 にっしん景況レポート

2021/7

Vol.

21



日新信用金庫では、当金庫営業エリア内で事業を営む経営者の皆様からご協力をいただき、2021年4~6月の景気の現状と2021年7~9月期の見通しを調査する景気動向調査を実施しました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。

## 〈調査概要〉

1. 調査対象期間 : 2021年4~6月の実績(6月については予想)  
2021年7~9月の見通し
2. 調査方法 : 営業店調査員による面接聴き取り
3. 調査対象先 : 当金庫営業エリア内の362社
4. 分析方法 : D.I.という指標を用いた分析。  
D.I.とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、各質問項目について、「増加(良い、上昇)」とプラスの回答をした企業の割合(%)から、「減少(悪い、下降)」とマイナスの回答をした企業の割合(%)を差引いた指標で、構成比の差が判断D.I.となります。  
各回答がプラス、マイナスどちらの方向に向かっているか、上向きの力が強いのか、下向きの力が強いのかを示す指標となります。
5. 期間について : 今期 = 2021年4~6月  
前期 = 2021年1~3月  
前年同期 = 2020年4~6月  
来期 = 2021年7~9月
6. 業種別、地区別回答数

	地区合計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	153	49	22	17	25	20	20
三木地区	55	17	11	6	8	9	4
神戸地区	154	24	24	17	40	26	23
業種合計	362	90	57	40	73	55	47

## ●今期の景況

今期（2021年4月～6月）は景気判断の目安となる全業種における業況判断D.I.が▲25.7となり、前期（2021年1月～3月）に比べ11.9ポイント改善した。売上額判断D.I.は▲12.7、収益判断D.I.は▲15.7となり、同様に前期と比べそれぞれ22.7ポイント、21.9ポイント改善した。

国内では4月に3回目の緊急事態宣言が発令されましたが、欧米や中国についてはワクチン接種の進展により新型コロナウイルスの感染拡大が抑え込まれており、世界経済が正常化に向いつつあります。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲19.6となり、前期実績より5.8ポイント悪化している。

## ●来期の見通し

来期（2021年7月～9月）の予想業況判断D.I.は▲26.0と今期実績とほぼ横這いの見通しとなった。7月に緊急事態宣言が一部地域を除き解除され、国内でもワクチン接種が始まりましたが、変異株やオリンピック開催による感染再拡大など不透明な部分が依然として多く、見通しの改善までには至っていない。

## 〈「御社の業況」回答数〉

	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	合計
回答数	13	48	147	106	48	362
回答割合	3.6%	13.3%	40.6%	29.3%	13.3%	100%

$$\text{業況判断D.I.} = 16.851\% - 42.541\% \approx -25.7$$

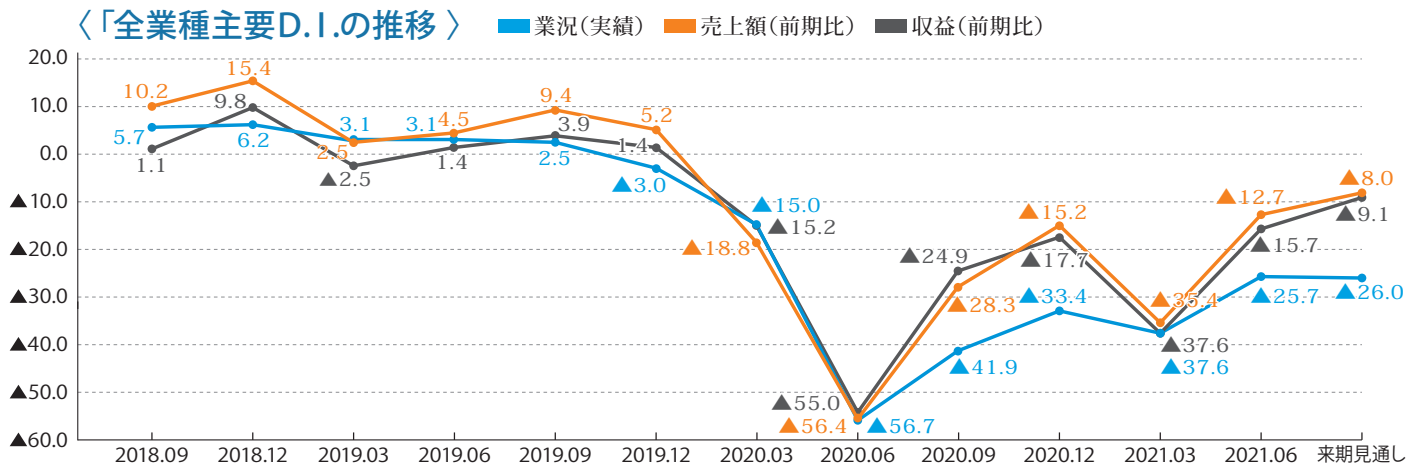
## 〈2021年4～6月地区別業況判断D.I.〉

	全業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	▲20.9	▲26.5	▲22.7	▲41.2	▲32.0	▲5.0	10.0
三木地区	▲1.8	11.8	▲18.2	▲16.7	▲25.0	11.1	25.0
神戸地区	▲39.0	▲29.2	▲37.5	▲47.1	▲60.0	▲42.3	▲4.3
全地区	▲25.7	▲20.0	▲28.1	▲40.0	▲46.6	▲20.0	4.3

## 〈全業種総合主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲37.6	▲25.7	▲26.0	販売価格(前期比)	▲6.9	3.9	0.0
売上額(前期比)	▲35.4	▲12.7	▲8.0	仕入価格(前期比)	17.1	35.6	28.7
売上額(前年同期比)	▲44.5	▲3.6	—	資金繰り(楽-苦)	▲7.2	▲2.8	▲7.2
収益(前期比)	▲37.6	▲15.7	▲9.1	人手不足(過剰-不足)	▲13.8	▲19.6	▲23.5
収益(前年同期比)	▲40.6	▲6.1	—				

## 〈「全業種主要D.I.の推移」〉



## ● 今期の景況 .....

今期の業況判断D.I.は▲20.0となり、前期実績と比して16.3ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.は▲5.6、収益判断D.I.は▲10.0となり、前期実績と比してそれぞれ24.1ポイント、20.8ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は0.0、収益判断D.I.の前年同期比は▲3.3となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は変わらないと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲20.0となり、前期実績から14.5ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

## ● 来期の見通し .....

来期の予想業況判断D.I.は▲13.3と今期実績から改善する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は0.0、予想収益判断D.I.は▲2.2となり、今期実績から売上額および収益は改善する見通しとなっている。

## 〈製造業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲36.3	▲20.0	▲13.3	販売価格(前期比)	▲11.0	1.1	4.4
売上額(前期比)	▲29.7	▲5.6	0.0	仕入価格(前期比)	23.1	54.4	35.6
売上額(前年同期比)	▲40.7	▲0.0	—	資金繰り(楽-苦)	▲2.2	4.4	1.1
収益(前期比)	▲30.8	▲10.0	▲2.2	人手不足(過剰-不足)	▲5.5	▲20.0	▲23.3
収益(前年同期比)	▲31.9	▲3.3	—				

## ● 今期の景況 .....

今期の業況判断D.I.は▲28.1となり、前期実績と比して39.8ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.は▲7.0、収益判断D.I.は▲21.1となり、前期実績と比してそれぞれ51.9ポイント、36.0ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲1.8、収益判断D.I.の前年同期比は▲10.5となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が1.8となり、前期実績から8.9ポイント改善しており、人手不足感が改善されている。

## ● 来期の見通し .....

来期の予想業況判断D.I.は▲31.6と今期実績から悪化する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は▲7.0、予想収益判断D.I.は▲5.3となり、今期実績から売上額は変わらず収益は改善する見通しとなっている。

## 〈卸売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲67.9	▲28.1	▲31.6	販売価格(前期比)	0.0	8.8	0.0
売上額(前期比)	▲58.9	▲7.0	▲7.0	仕入価格(前期比)	17.9	28.1	21.1
売上額(前年同期比)	▲50.0	▲1.8	—	資金繰り(楽-苦)	▲7.1	▲1.8	▲10.5
収益(前期比)	▲57.1	▲21.1	▲5.3	人手不足(過剰-不足)	▲7.1	1.8	▲3.5
収益(前年同期比)	▲46.4	▲10.5	—				

### ● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲40.0となり、前期実績と比して3.9ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.は▲42.5、収益判断D.I.は▲40.0となり、前期実績と比してそれぞれ1.4ポイント、8.8ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲12.5、収益判断D.I.の前年同期比は▲17.5となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲32.5となり、前期実績から10.5ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

### ● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲45.0と今期実績から低下する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は▲25.0、予想収益判断D.I.は▲22.5となり、今期実績から売上額および収益は改善する見通しとなっている。

#### 〈小売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲43.9	▲40.0	▲45.0	販売価格(前期比)	▲9.8	5.0	0.0
売上額(前期比)	▲43.9	▲42.5	▲25.0	仕入価格(前期比)	4.9	17.5	22.5
売上額(前年同期比)	▲46.3	▲12.5	—	資金繰り(楽-苦)	▲24.4	▲22.5	▲25.0
収益(前期比)	▲48.8	▲40.0	▲22.5	人手不足(過剰-不足)	▲22.0	▲32.5	▲30.0
収益(前年同期比)	▲56.1	▲17.5	—				

### ● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲46.6となり、前期実績と比して6.8ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.は▲24.7、収益判断D.I.は▲23.3となり、前期実績と比してそれぞれ21.9ポイント、26.0ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲11.0、収益判断D.I.の前年同期比は▲9.6となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲17.8となり、前期実績よりも6.9ポイント改善したものの、依然として人手不足感が強い状況となっている。

### ● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲34.2と今期実績から改善する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は▲6.8、予想収益判断D.I.は▲8.2となり、今期実績から売上額および収益は改善する見通しとなっている。

#### 〈サービス業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲53.4	▲46.6	▲34.2	販売価格(前期比)	▲8.2	1.4	▲4.1
売上額(前期比)	▲46.6	▲24.7	▲6.8	仕入価格(前期比)	16.4	15.1	12.3
売上額(前年同期比)	▲61.6	▲11.0	—	資金繰り(楽-苦)	▲23.3	▲17.8	▲15.1
収益(前期比)	▲49.3	▲23.3	▲8.2	人手不足(過剰-不足)	▲24.7	▲17.8	▲28.8
収益(前年同期比)	▲57.5	▲9.6	—				

### ○ 今期の景況 .....

今期の業況判断D.I.は▲20.0となり、前期実績と比して1.5ポイント低下した。

収益面では、売上額判断D.I.が▲16.4、収益判断D.I.が▲27.3となり、前期実績と比してそれぞれ15.1ポイント、9.7ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲23.6、収益判断D.I.の前年同期比は▲21.8となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲38.2となり、前期実績から16.0ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

### ○ 来期の見通し .....

来期の予想業況判断D.I.は▲29.1と今期実績から低下する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は▲20.0、予想収益判断D.I.は▲25.5となり、今期実績から売上額は低下し、収益は改善する見通しとなっている。

#### 〈 建設業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲18.5	▲20.0	▲29.1	販売価格(前期比)	▲13.0	▲7.3	▲9.1
売上額(前期比)	▲31.5	▲16.4	▲20.0	仕入価格(前期比)	16.7	50.9	47.3
売上額(前年同期比)	▲48.1	▲23.6	—	資金繰り(楽-苦)	5.6	9.1	1.8
収益(前期比)	▲37.0	▲27.3	▲25.5	人手不足(過剰-不足)	▲22.2	▲38.2	▲43.6
収益(前年同期比)	▲42.6	▲21.8	—				

### ○ 今期の景況 .....

今期の業況判断D.I.は4.3となり、前期実績と比して変わらなかった。

収益面では、売上額判断D.I.は14.9、収益判断D.I.は25.5となり、前期実績と比してそれぞれ12.8ポイント、25.5ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は29.8、収益判断D.I.の前年同期比は25.5となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲14.9となり、前期実績から10.6ポイント悪化しており、依然として人手不足感が強い状況となっている。

### ○ 来期の見通し .....

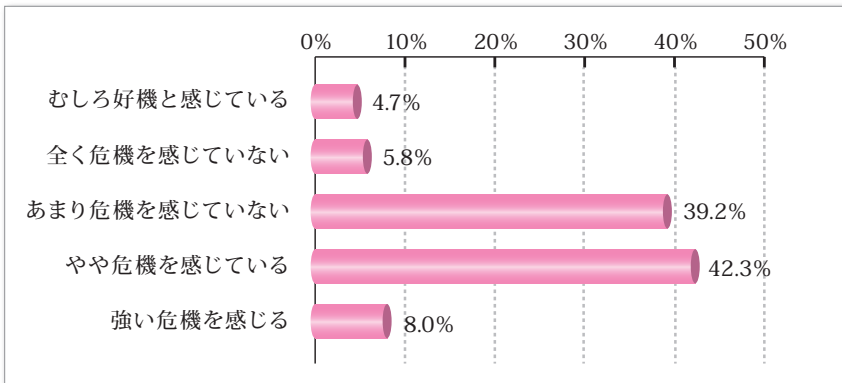
来期の予想業況判断D.I.は▲10.6と今期実績から低下する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は2.1、予想収益判断D.I.は2.1となり、今期実績から売上額および収益は低下する見通しとなっている。

#### 〈 不動産業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	4.3	4.3	▲10.6	販売価格(前期比)	4.3	19.1	8.5
売上額(前期比)	2.1	14.9	2.1	仕入価格(前期比)	17.0	38.3	34.0
売上額(前年同期比)	▲12.8	29.8	—	資金繰り(楽-苦)	8.5	8.5	▲2.1
収益(前期比)	0.0	25.5	2.1	人手不足(過剰-不足)	▲4.3	▲14.9	▲10.6
収益(前年同期比)	▲8.5	27.7	—				

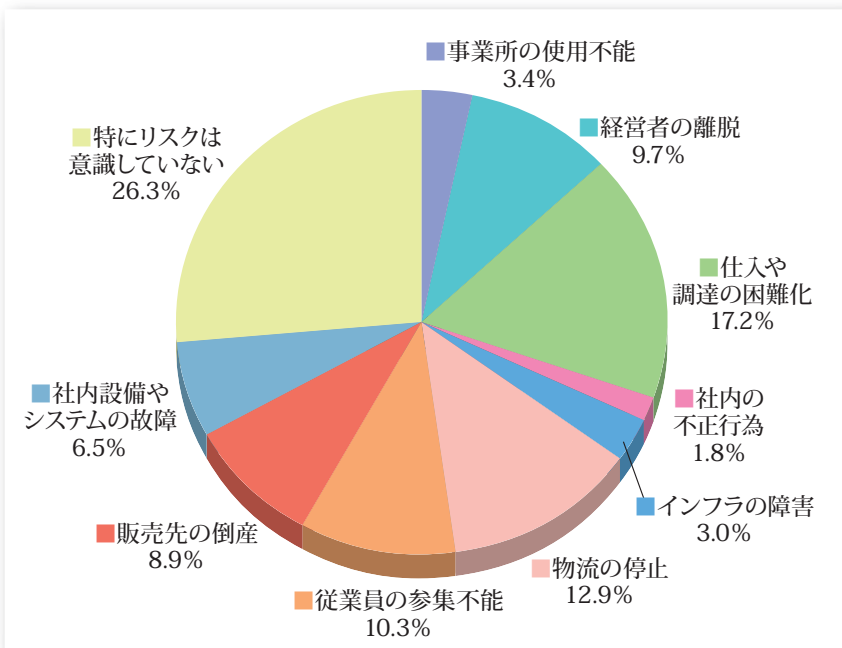
## 特別調査:「中小企業の事業継続について」

### ◎～現下の状況を受けて、事業継続についてどう感じていますか。～



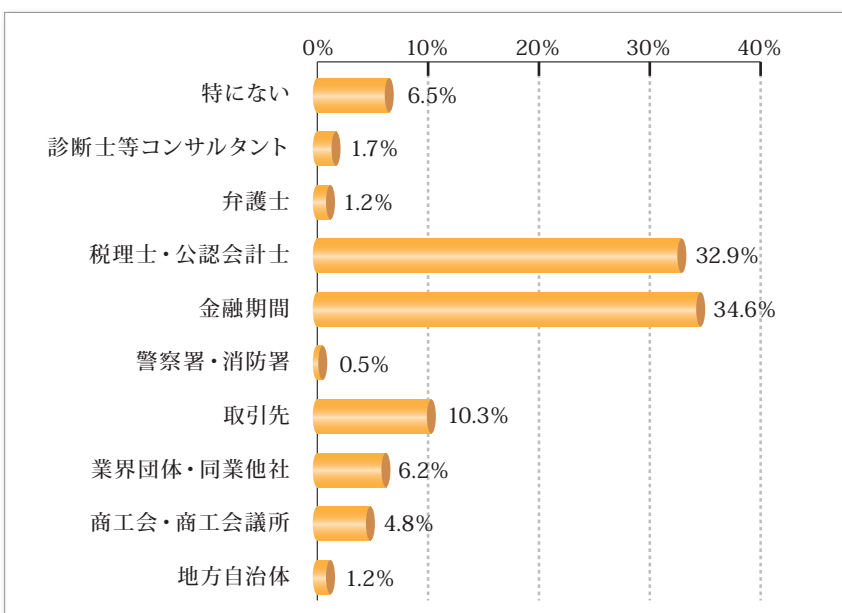
事業継続については「やや危機を感じている(42.3%)」が最も多く、次いで「あまり危機を感じていない(39.2%)」、「強く危機を感じている(8.0%)」、「全く危機を感じていない(5.8%)」、「むしろ好機と感じている(4.7%)」の順となった。

### ◎～事業継続を困難化させる要因について、どのようなリスクを重視していますか。～



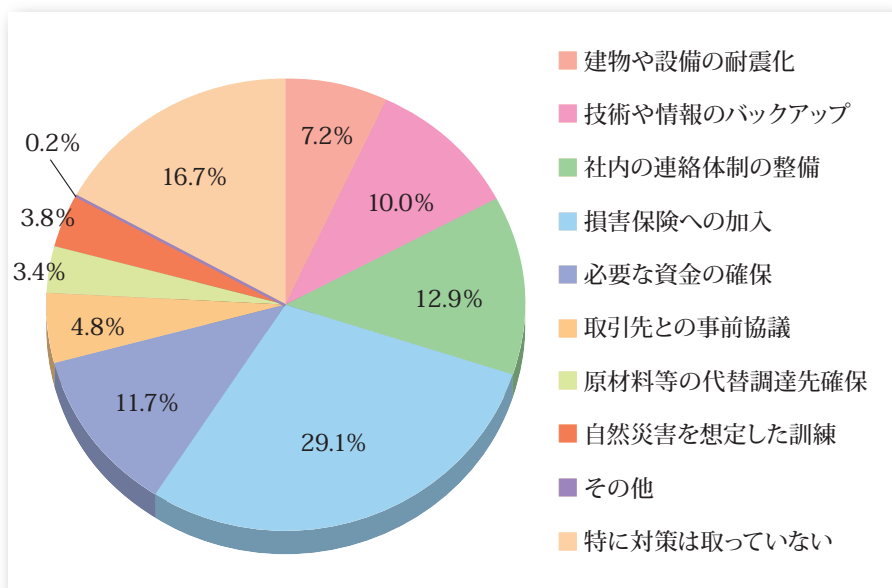
事業継続を困難化させる要因については、「特にリスクは意識していない(26.3%)」が最も多く、次いで「仕入や調達の困難化(17.2%)」、「物流の停止(12.9%)」、「従業員の参集不能(10.3%)」、「経営者の離脱(9.7%)」、「販売先の倒産(8.9%)」、「社内設備やシステムの故障(6.5%)」、「事業所の使用不能(3.4%)」、「インフラの障害(3.0%)」、「社内の不正行為(1.8%)」の順となった。

### ◎～事業継続にあたって、常日頃から頼りにしている相談先はありますか。～



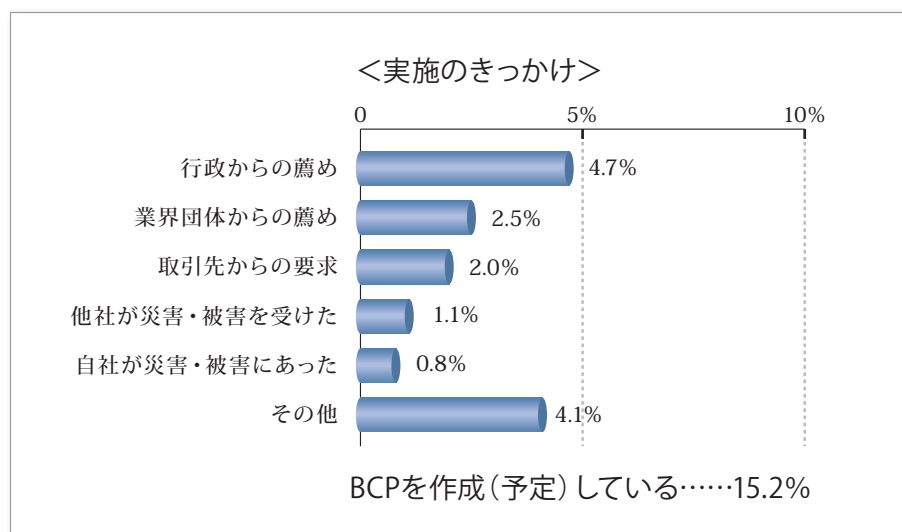
事業継続にあたって、常日頃から頼りにしている相談先については「金融機関(34.6%)」が最も多く、次いで「税理士・公認会計士(32.9%)」、「取引先(10.3%)」、「特にない(6.5%)」、「業界団体・同業他社(6.2%)」、「商工会・商工会議所(4.8%)」、「診断士等コンサルタント(1.7%)」、「弁護士(1.2%)」、「地方自治体(1.2%)」、「警察署・消防署(0.5%)」の順となった。

● ～災害に備え、どのような対策を取っていますか。～

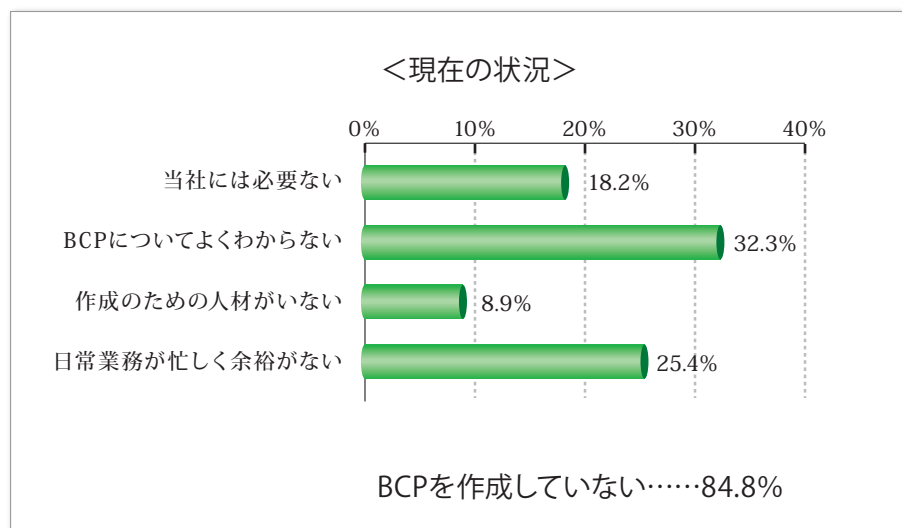


災害に備え、どのような対策を取っていますかについては「損害保険への加入(29.1%)」が最も多く、次いで「特に対策は取っていない(16.7%)」、「社内の連絡体制の整備(12.9%)」、「必要な資金の確保(11.7%)」、「技術や情報のバックアップ(10.0%)」、「建物や設備の耐震化(7.2%)」、「取引先との事前の協議(4.8%)」、「自然災害を想定した訓練(3.8%)」、「原材料等の代替調達先確保(3.4%)」、「その他(0.2%)」の順となった。

● ～感染症や災害などの緊急時における業務の早期復旧のために、「事業継続計画 (BCP)」の作成が有効とされています。事業継続計画 (BCP) を作成 (予定を含む) している場合はそのきっかけについて、作成していない場合は現在の状況について。～



事業継続計画(BCP)については「作成(予定を含む)している」が15.2%であった。実施のきっかけについては「行政からの薦め(4.7%)」が最も多く、次いで「その他(4.1%)」、「業界団体からの薦め(2.5%)」、「取引先からの要求(2.0%)」、「他社が災害・被害を受けた(1.1%)」、「自社が災害・被害にあった(0.8%)」の順となった。



事業継続計画(BCP)については「作成していない」が84.8%であった。

現在の状況については「BCPについてよくわからない(32.3%)」が最も多く、次いで「日常業務が忙しく余裕がない(25.4%)」、「当社には必要ない(18.2%)」、「作成のための人材がない(8.9%)」の順となった。

## イベント関連

### ●「にっしん輝きメッセ2021」を実施します！

西日本最大規模のビジネスマッチングフェア「国際フロンティア産業メッセ」と同時開催で、「にっしん輝きメッセ2021」を開催します。19社の当金庫お取引様がブースを出展し、自社開発や製品のPRを行います！

- 開催日時：令和3年9月2日(木)・3日(金)10:00~17:00
- 開催会場：神戸国際展示場1号館(神戸ポートアイランド) ※今年度のブース出展の受付は終了しています。

### ●「小規模事業者持続化補助金セミナー」を実施します！

本セミナーでは、「小規模事業者持続化補助金」の概要や申請書のポイントについて、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフがわかりやすく説明します。

- ①(開催日時：令和3年8月2日(月)14:00~16:00) ②(開催日時：令和3年8月25日(水)14:00~16:00)
- 会 場：日新信用金庫 本店7階 会 場：日新信用金庫 三木支店

- 参加費：無 料
- 定 員：各日程8名

### ●「土曜創業相談会」を実施します！

創業をお考えの方や、創業して間もない方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフが応じます。

- 開催日時：①令和3年8月7日(土)13:00~17:00
- ②令和3年9月11日(土)13:00~17:00
- ③令和3年10月9日(土)13:00~17:00
- 会 場：明石商工会議所5階会議室
- 参加費：無 料
- 定 員：各日程4組(ご相談時間1組60分)

### ●「事業承継個別相談会」を実施します！

事業承継をお考えの方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフが応じます。詳しくはお取引店までお問合せください。

- 開催日時・会場：①令和3年8月23日(月)13:00~17:15 日新信用金庫 平野支店
- ②令和3年9月13日(月)13:00~17:15 日新信用金庫 加古川支店
- 参加費：無 料
- 定 員：各日程3組(ご相談時間1組75分)

- 当金庫の情報発信ツールとしてLINE公式アカウントを発信しております。LINE公式アカウントでは当金庫からキャンペーン商品のご案内、地域貢献、地域イベントの紹介等を発信しますので、右記QRコードから「友だち」登録をお願いします。



<https://www.nisshin-shinkin.co.jp/>




このたびは、第21回中小企業景気動向調査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

調査結果についてのご照会、またご不明点等ございましたら、下記フリーダイヤルまでお問合せください。

 **日新信用金庫**

〒673-0892 兵庫県明石市本町2丁目3番20号

フリーダイヤル イコー ニッシンバンク

 **0120-15-2489**

(受付時間)平日午前9時から午後5時まで